

平成30年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	9. 教育費	大事業	16. 市民カレッジ活動事業
項	5. 社会教育費	中事業	
目	3. 公民館費	担当所属	中央公民館

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	第3章	心豊かな人づくり、まちづくり	5年間計画額	
経常	単独	計画	0	0	9,239		基本施策3	生涯学習の推進	平成28年度	-
									平成29年度	-
									平成30年度	-
									平成31年度	-
						平成32年度			-	
						施策2	公民館・図書館などで社会教育を推進します			

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	3,936	
本年度当初査定額	3,936	9,575

財源内訳	諸収入						その他	一般財源
本年度当初要求額	0						3,936	△3,936
本年度当初査定額	3,936						0	5,639

<事業に関する説明>

(事業の概要) 高齢社会のなかで、市民が健康で生きがいを持ち、地域と連携をもちながら、住みよいまちづくりを考え実践とおした生涯学習の場として、各種講座を開催します。	(事業の目的) 市民が健康で生きがいを持ちながら郷土愛を育み、地域の中で連帯を持ちながら住み良いまちづくりを考え行動していく主役として、共に学び行動する仲間づくりと、生涯を通じた学習活動、学習の成果を活用した地域活動を支援します。	(事業の効果) 市民にとっては、公民館事業へ参加することにより地域に対する関心が高まります。その結果、地域住民が「集い」「学び」「むすぶ」ことの目的を実現していくための住民相互のネットワーク化を図ることができます。
(事業実施上の問題点) 就労または健康上の理由による中途退学者が出ることによって、歳入の減少が問題になっています。	(前年度からの見直し点)	(見直しについての特記事項) 平成29年度の市民カレッジ生の参加費として、1年生100名、2年生93名、3年生95名、4年生92名の計380名(平成29年10月31日現在見込)から1万円ずつの徴収を見込んで、財源に充てています。

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
01	5,760	5,760	0
08	2,446	2,446	0
09	596	596	0
11	659	659	0
12	69	69	0
13	45	45	0

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
	20	05	04	01	07	00	書籍等売払収入	136	136	130	6
20	05	04	01	50	15	市民カレッジ事業参加費	3,800	3,800	3,790	10	
差引一般財源								△3,936	5,639	△3,920	9,559